

助産婦雑誌 第22巻 (1968年) 総目次 (数字は掲載月号)

グラビア

写真で見る本邦助産史…石原力	1・2
国際家族計画トレーニングセミナー に出席して……………猿渡清子	2
東南アジア看護見聞記 ……………小櫃美智子	4
離島のある若い助産婦……………	5
日本看護協会総会……………	6
春の消防訓練……………	6
東ヨーロッパの子どもたち……………	7
機能的な分娩室……………	8
新しい幼児教育に育つ……………	9
赤ちゃんと血液型……………	10
新生児の溶血症に効果ある新薬ソ連 で開発成功……………	10
新生児管理向上のために ……………島田信宏	11
新生児仮死蘇生術……………島田信宏	12

巻頭随想

情……………岡潔	1
相手の気持……………留岡よし子	2
卒業論文とお産……………鳥越信	3
生に立合う……………大野晋	4
奥さま……………森南海子	5
混血児の祖父……………南部喬一郎	6
随筆について……………有馬頼義	7
母性愛……………平井信義	8
猫馬鹿……………後藤紀子	9
「婆」の心組……………北川冬彦	10
赤ちゃんと心理学……………前田嘉明	11
デコボコ……………長新太	12

特集

新しい助産婦教育とその課題……………	1
保健婦助産婦看護婦学校養成所指定 規則の改正と助産婦教育…伊藤隆子	
適切な実践への足がかりに ……………長沼靖子	
後輩を育てる気持がほしい	

……………田中道子	
自覚を持たせるように…田中美代子	
最上の実習場所を提供したいが ……………杉浦キヨ子・正本宗子	
新カリキュラムと母性看護臨床指導 要項案 厚生省幹部助産婦講習会共 同研究……………	3
新カリキュラムにおける母性看護学 の考え方	
母性看護学教授案	
母性看護臨床指導要項案—妊婦—	
母性看護臨床指導要項案—産婦—	
母性看護臨床指導要項案—褥婦—	
母性看護臨床指導要項案—出生後24 時間の新生児看護—	
授乳指導を考える……………	8
座談会・授乳指導のあり方 ……………毛利子来・高木タカ子(他)	
当院における授乳指導の実際 ……………東大病院産婦人科	
母と子の血液型……………	10
母と子の血液型……………前田一雄	
淀川キリスト教病院におけるRH陰 性妊婦の取扱いについて…河辺敬三	
新生児高ビリルビン血症の交換輸血 後の Follow up Study について ……………合瀬徹	
厚生省幹部助産婦講習会より……………	11
教育原理……………藤枝斌	
産科学の動向……………松山栄吉	
開業助産婦の現状……………間宮うら	
座談会・助産婦として生きる歓び ……………岩佐三千代・南清栄(他)	
厚生省幹部助産婦講習会より……………	12
業務関係研究討議……………広沢克江(他)	
共同研究・褥室における臨床指導 ……………清水ふみ子(他)	
共同研究・分娩室における学生指導 ……………山崎文江(他)	
共同研究・新生児管理について ……………沖田ケイ子(他)	

共同研究・新生児室における臨床指 導……………高橋百合子(他)	
共同研究・助産婦学生、看護学生の 実習指導内容分類案 ……………熊沢美奈好(他)	

新生児乳児の対症看護シリーズ

乳児の症状表現とその判断 ……………今村栄一	2
発熱……………中村仁吉	
粘膜・皮膚異常……………嶋田和正	
嘔吐・下痢……………菊地虎之助	
しゃっくり・けいれん・ひきつけ ……………松島富之助	
未熟児……………	4
未熟児出生時の取扱い……………泥谷京子	
沐浴・清拭・授乳……………岸英子	
未熟児の特殊観察……………大塚しん	
未熟児の環境整備……………吉武香代子	
視聴力異常……………	6
乳児の視力異常と早期発見 ……………大山信郎	
聴力異常と早期発見……………十時晃	

母性教育講座

妊娠・分娩、母親へ……………	5
恐るべき現代の母親たち…村松博雄	
母親学級のあり方……………青木康子	
文学にみる女の一生と出産 ……………寺島アキ子	
婦人労働と出産……………徳永はな江	
成熟期から更年期へ……………	7
誌上フォーラム・母親の健康管理 ……………平山宗宏・松下和子(他)	
主婦の立場と主婦の健康管理 ……………村松功雄	
更年期……………	9
いわゆる更年期症状について ……………唐沢陽介	
更年期の家族計画……………久保秀史	
更年期の精神衛生……………新福尚武	

座談会・母性保健の担い手として
……………青木康子・小櫃美智子(他)

特別寄稿他

新春座談会・つくろう、新しい助産
婦像を
……………浅野水器子・井上マキ(他) 1
全国助産婦学校長教務主任協議会の
助産婦業務指針案と助産婦業務基準
案……………4・5
特別対談・分娩直後になおった四肢
の痺痺……………青柳かくい・竹内繁喜 5
第20回日本産科婦人科学会より
……………橋口精範 5
特別座談会・Doctor's Focus 助産
婦に期待するもの…足立春雄(他) 6
話しあい・新卒助産婦大いに語る
……………中島かつ江・伊藤セツ子(他) 8
特別座談会・助産婦としていたい
こと……………伊藤隆子・勝島喜美(他)10

連 載

産科学補習講座……………品川信良
産科(学)の特殊性・重要性和根本
問題……………4
妊婦の診察……………5
妊婦の指導……………6
産婦の取扱い……………7
褥婦の取扱い……………8
遷延分娩……………9
周産期死亡とその対策……………10
産科手術……………11
産科出血……………12
母もわたしも助産婦さん
いさぎよく大学を退いて
……………佐々木節子 1
みんなに頼られる助産婦に
……………佐々木節子 2
弱気な自分が恥しい……………佐藤弘子 4
互いに理解し尊重して……………佐藤弘子 5
女が仕事をもつことの尊さを学ぶ
……………清水美知子 7
インドネシアからの手紙……………森みね子
ヒョイっとインドネシアへ……………4
恵まれた自然だが……………5

豊富な自然と経済との矛盾……………6
インドネシアの風俗と習慣……………7・8・9
百二十年前の育児法
……………興相忠夫8・9・11
霞ヶ関だより……………広沢克江
深刻な助産婦不足……………10
さらに減った助産婦数……………11
用具の工夫……………久保田好実
新生児ネームバンド改良……………2

特別レポート・調査レポート

高層住宅の母性衛生的考察……………
……………渡辺次郎 1
新生児・未熟児の院内感染について
……………長谷川照子(他) 2

色 ページ

とらうべ
退院患者への手紙……………今城紀与 1
より効果的なチームナーシングを作
るには……………渡来静江 2
チームナーシングに思う
……………若林悦子 3
わたしの助産夫待望論……………平田マキ 4
わたしの産休短縮論……………平田マキ 5
老けゆく業界に甦りを……………宇野秀子 6
潜在看護力の活用を……………小池ふみ子 7
開業助産婦のこと……………一助産婦 8
保助一本教育に思う……………内田靖子 9
助産婦の名称……………守屋貞子10
育児ノイローゼ……………石原ウメノ11
助産婦業務に思う……………沖田ケイ子12
分娩体験記
一言説明がほしかった……………三田康子 1
破水して一日半の後に……………吉野須美 2
母子同室でグロッキーに
……………西村英子 3
インターホン
助産婦業務とはなにか
……………片山美都子 1
卒業を前にして……………古川和江 2
助産婦学校での1年間
……………櫛引美代子 3
病院から助産院へ……………田中隆子 4
地方色と保健指導……………桜田幹子 5

潤君の退院……………中村桂子 6
助産婦学校の思い出……………稲葉悦子 7
効果的なチームナーシング
……………佐藤貞子 8
かけだし助産婦……………北原隆子 9
労働と妊娠と統計……………田垣伸夫10
あしたへのデッサン……………黒田小夜子11
助産婦学校に入学して……………望月春江12
マスコミの目……………山主敏子
ソビエトの婦人と子ども……………1
三っ児の成長……………2
僻地の子どもたち……………3
らいぶらりい……………杉浦衛
ボヴァリー夫人(フローベール)
女の一生(モーパッサン)……………1
熱い恋(F・サガン)……………2
父の乳(獅子文六著)……………3
母と子の試聴室……………横山太郎
シュベールの器楽曲……………1
春の音楽から……………2
室内楽のはなし……………3
現代のカルテ……………野口肇
トロッキスト……………1
詩と真実……………2
ムリ心中はごめん……………3
Medical scope……………島田信宏
新生児頭血腫の話……………4
分娩時における母児関連の問題……………5
RH同種免疫の成功……………6
新生児呼吸障害の病態と治療……………7
新生児のビリルビン……………8・9
新しい新生児仮死の採点法……………10
臍帯と胎児……………11
ダウン症候群……………12
わたしの受けた産科看護
まあまあ満足だが……………三輪タカ子 4
分娩室に一人ぼっちにしないで
……………三井偉代 5
町民に親しまれる母子健康センター
……………坂口悦子 6
もう少し個別の取り扱いがあっても
……………木下安子 8
なんでも気軽に相談できる場を
……………藤枝和子 9
助産婦さんにも主治医制を

.....中室真弓	10
高齢初産婦.....野村信子	11
病気以外の苦痛はさけない	
.....乾紀子	17
助産婦さんへひとこと	
新しいベビー用品の勉強もぜひ	
.....内田道子	4
集団保育とこどもの病気	
.....無着とき	5
児童福祉司のひとりごと	
.....田尻文子	6
ある小さな町で.....福屋陽子	8
あんでな	
厚生科学研究費による看護関係の研究報告から.....伊藤隆子	9
赤ちゃんの人格認められる	
.....広沢克江	10
母性衛生の動き.....伊藤隆子	11
母子保健推進会議発足	
.....本誌編集室	12
「おんなの書」評.....若林恵津子	
みだれがみ・小説みだれ髪.....	4
不信のとき.....	5
愛からの出発.....	6
沖ノ島よ私の愛と献身を.....	7
近代日本の女性像.....	8
シモーヌ・ヴェーユの世界.....	9
わが闘争.....	10
積木の箱.....	11
砂の城.....	12
わたしの一週間	

37 km のサイクリング	
.....高木タカ子	4
仕事と家庭で多忙.....中島まさ子	5
笑いが疲れをいやす.....宮里和子	6
仕事始めに屋上で体操.....俵アイ	7
日曜には主人と散歩.....新堀千恵子	8
いつも感謝の気持ちで.....清水すみ江	9
集中実習を終えて.....高橋幸子	10
忙しい中にも豊かな心を	
.....岩田ウタ	11
家庭訪問と研究会の毎日	
.....中重喜代子	12
婦人の目.....山主敏子	
婦人の社会的進出の意味.....	4
蒸発する母親たち.....	5
多産の幸福.....	6
ママゴンとよばれる母親.....	7
助産婦が経営する0歳児保育所を見て.....	8
婦人雑誌のマイホーム主義.....	9
人工授精の問題点.....	10
赤ちゃん取り違え事件のその後.....	11
教育ママの赤線論.....	12

研 究

妊婦の生活調査について	
.....安喜美智子(他)	1
晩期妊娠中毒症後遺症	
.....古賀千鶴子(他)	2
各種合併症を有する早産症例の看護経験.....佐々木敦子(他)	2

泣き虫の子ども.....栃木生野(他)	7
産褥子癩患者の看護.....山中知代子	4
当院の妊婦保健指導の実績	
.....松浦鉄也(他)	4
妊産婦の摂生/第1報 妊娠初期	
妊婦の摂生.....勝島喜美(他)	5
退院後の産褥生活/東北地方中都市での褥婦の生活調査	
.....安部淑子(他)	5
急性羊水過多症の一例.....鈴木フミ	6
岩手県僻地診療における産婦人科的考察.....新井尋文	6
妊産婦のヘモグロビン値の変動と鉄剤投与の影響.....曾根ツネ子	6
高年初産・若年初産の出現に関する研究.....石井桂子	7
生下時体重1,300gの早産未熟児の哺育の一例.....辻山喜美子	7
分娩期の不安に関する一考察	
.....大湾千代子(他)	7
ねつきの悪い子	
.....木村路子・遠藤好子	7
母体体格と新生児生下時体重の関係	
.....池田素子(他)	7
当院における新生児管理の試み	
.....河合房子(他)	8
双胎未熟児の1観察例.....金子ナカ	9
腹帯の効用とその疑義	
.....松山栄吉・藤沢俊子	9
国際聖母病院における未熟児の考察	
.....山本敏子	10

助産婦雑誌 1月号 ¥ 190

編集室

特集 母子健康センター

- 1) 都市化の進展と母子衛生.....木下 正一
 - 2) 母子健康センターの現状と問題点.....萩原 理
 - 3) 座談会「母子健康センターで働いて」
 - 4) グラフ「農村型母子健康センターと都市型母子健康センター」
- 産科学補習講座・10/妊娠中毒症.....品川 信良
その他

▶新しい年の誕生を迎えんとしている歳末の忙しさはまた格別などとおさまりかえっているわけに参りません。新年号は、母子センターを立体的に捉えようといま編集室は大車輪です。よいお年をお迎え下さい。(栗原)

▶今年もいよいよ最後の月となりました。師走のあわただしさはまた別に、読者の皆さまは、はりつめた、お忙しい日々をお送りのことと思います。間近にせまっている新しい年が、皆さまにとって、幸運なよい年でありますように。(小椋)